



なのみ通信

令和3年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 7月15日 第7号

こんにちは。

長い1学期を経て、子ども達は夏休みを迎えようとしています。職員は、このところ「あゆみ」作成の佳境にあってプールも開始となり、疲労の色が表れていましたが、手を抜けないのが教員魂。何とかこの時期を乗り切ってきました。皆様方、どうぞ応援の程、よろしくお願い申し上げます。

◆ 一人一籠で、やる気 UP ◆

掃除の時間、外を見ると中庭に花籠をかかえた子ども達が、仲良くお花摘み…ではなく草取りをしています。みんな可愛い籠を小脇にかかえ、取った草を籠の中に集めています。道具って大事ですね。「頑張れ」だけでは途切れがちな勤労意欲も、素敵なおグッズ、しかも一人一籠で、ぐ〜んとモチベーションがアップした子ども達でした。



◆ 通学路 その十八 ◆

四月から約三か月が経ち、間もなく夏休み。日焼けした子ども達が一段とたくましく見える季節です。

菜の花の頃、大きなランドセルを背負い、大海を渡るかのよう
に、やっとのことで横断歩道を渡っていた一年生も、今は余裕の
表情で渡ってきます。

昨年、私に、一度も「おはよう」の声を聞かせてくれなかった
あの子。授業では、かなり苦戦している彼ですが、掃除は天下一
品。こっそり校長室掃除のオフアートをしました。が、
「校長室に入るなど、めっそうもねえ。」

と江戸っ子風にお断り。そんなやり取りもあってか、最近
は、「おはようでござんす。」
と返して行きます。

最後まで男の子。まるでランドセルを背負ったお猿さん（ごめん
なさい）。軽快にやって来ます。その彼、通りすがりに軍手をし
た私の人差し指を握って行きました。

「おはよう」の挨拶なのか。
このところ、交差点行きが途切れがちな私への叱咤激励なのか。
それとも、ちょっと甘えてみたかったのか…。
人差し指に残る小さな手の感覚が、なぜか気になる朝でした。

学校からしばらく子ども達の声が遠ざかります。

江戸っ子やお猿さん、そしてなのみっ子達が一段とたくましく
なって元気に戻って来る日を待っています。

縦割り掃除、2年ぶり再開！

コロナ禍で途絶えていた縦割り
掃除再開。30班に分かれ6年生
のリードで仲良く頑張っています。

